資料３



農業生産法人
こと京都　株式会社

【第42回　野菜需給情報交換会】

『こと京都の取り組み』

経営理念

農業生産法人 こと京都株式会社

農業生産法人として人・自然に感謝し、
心豊かに社会貢献します。

- 私たちは、人に**感謝**し、社員とその家族が幸福に生活できる企業にします。
- 私たちは、自然に**感謝**し、食の大切さを守り農業を発展させます。
- 私たちは、全てに**感謝**し、関わった人・地域に喜ばれる企業を目指します。
- 私たちは、社会に貢献する為、**心豊か**に仕事をします。





「こと京都人」宣言

農業生産法人
こと京都株式会社
KOTO KYOTO CO.,LTD.
KOTO KYOTO LogoType & LogoMark & Corporate Color

一、相手が誰であれ、温かみのある笑顔で接します

二、お互いを認め合い、異なる考え方を排除しません

三、挑戦しつづけ、どのような状況でも楽しみながら成長します

四、問題は自分に原因があると考え、他人を責めません

五、落ちているゴミは拾い、困っている仲間がいたら助けます

六、全ての物事への感謝の心を、いつも忘れません

七、品格ある農業者となり、日本の農業新時代を開きます

社名の由来

農業生産法人
こと京都株式会社

京都をテーマに、こと（古都・事・言）を発信します。

古都

京都の昔ながらの
良いところを提供します。



事

物だけの提供ではなく、
事（ストーリー）を提供します。



言

売ることだけでなく、
伝えることにも重点を置きます。

会社概要

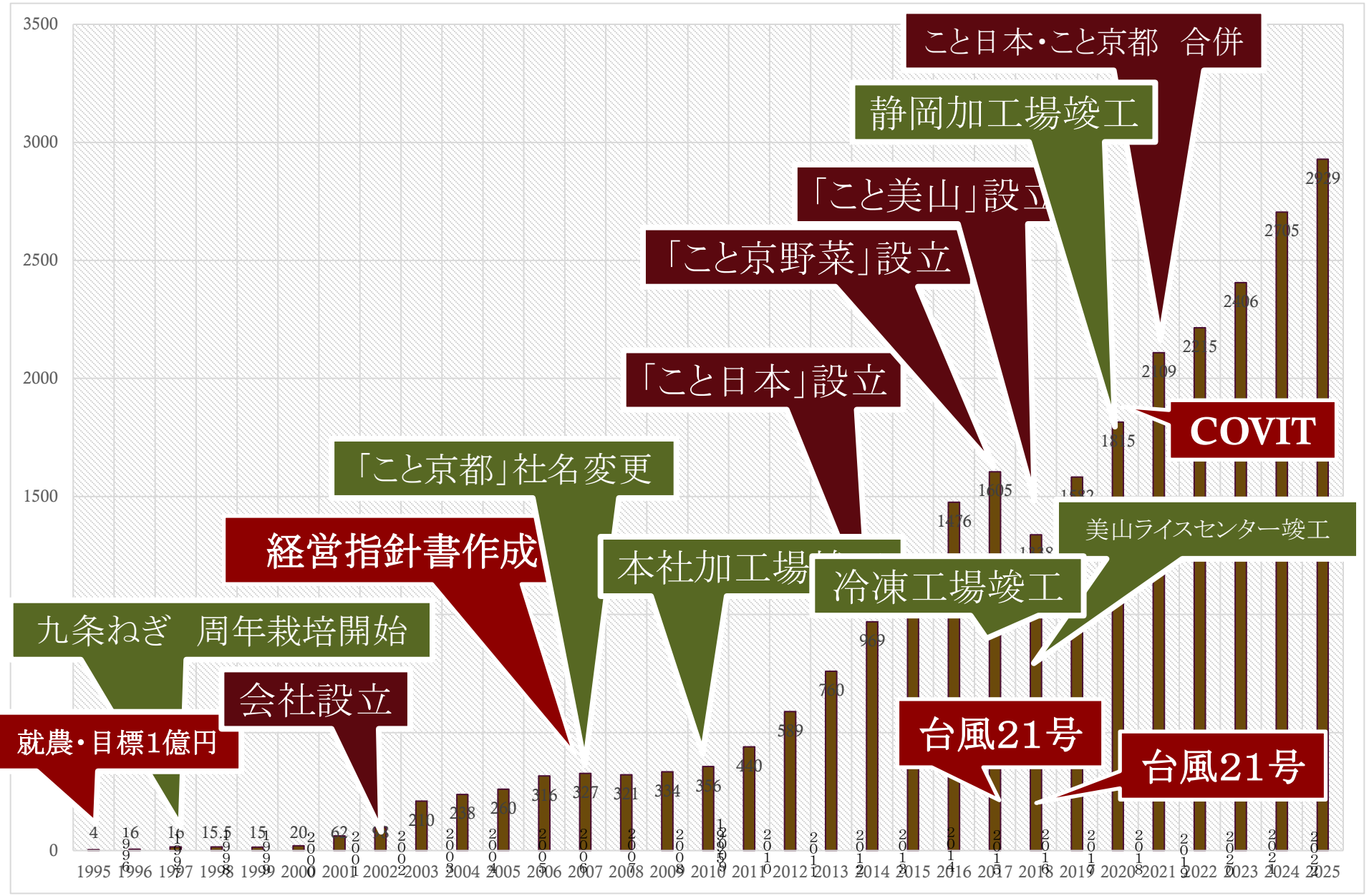


農業生産法人
こと京都株式会社

- 設立　2002年5月1日
- 合併　2020年5月1日
  （こと日本(株)吸収合併後）
- 資本金　2100万円
- 従業員数　231名（内社員73名）　2026年1月現在
- 主要商品　九条葱（カット葱、長葱、パウダー、チップ、ペースト、乾燥、葱の油、ドレッシング、レトルト）・ 冷凍ネギ・京野菜全般
- 事業内容　九条葱・白ネギの生産・加工・販売、京野菜の卸販売、通販事業
- グループ会社　こと京野菜株式会社（冷凍京野菜）
  こと美山株式会社（米事業）
  こと企画株式会社（冷凍餃子）
  総従業員　269名（内社員84名）　2026年1月

こと京都(グループ)　売上推移

農業生産法人 こと京都株式会社



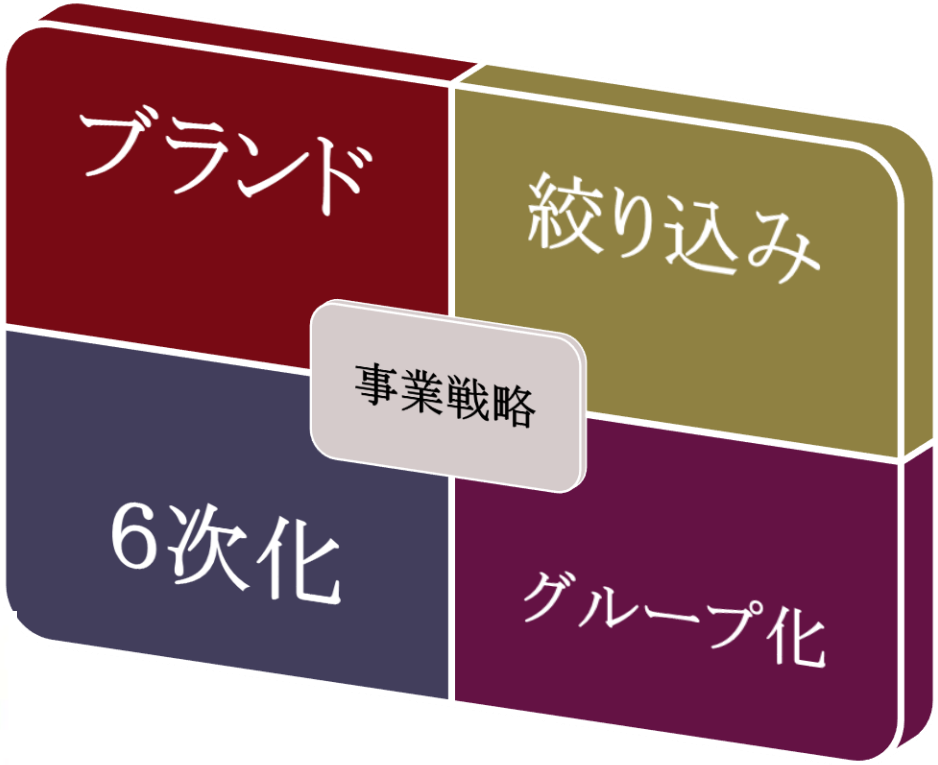
こと京都の事業戦略

農業生産法人
こと京都株式会社

・京都
・伝統野菜
・農業

・加工品の強化





・商品
・地域
・販路

・ことねぎ会
・独立研修生制度

農業生産法人
こと京都株式会社

こと京都の事業戦略

～ ブランド戦略 ～



■京都

地域ブランド （日本から見た場合のイメージ）

■伝統野菜

伝え続けることの大切さ

品種での差別化

■農業

生産者色・循環農業 （農業の現場を伝える努力）

こと九条ねぎ

農業生産法人 こと京都株式会社

こと九条ねぎ　３つの定義

産地のこと、栽培方法のこと、品種のこと、３つの基準を満たした九条ねぎです。

1. 産地のこと



京都府内で生産されたもの

縦に長い京都の地形。盆地の夏の暑さ、冬の底冷えは共通していますが、風の吹き方、土の質、気候が場所により異なります。私たちは３つの産地を持ち、季節に合わせて産地リレーを行い、その土地の特性に対応しながら生産しています。



夏のメイン産地は南丹市・美山の畑。
夜温がぐっと冷えるため、暑い夏でも
立派に・たくましく育ってくれます。

2. 栽培方法のこと



慣行農法を越えない肥料や農薬の使用で、安全・安心な栽培方法で作られたもの

九条ねぎに特化しており、九条ねぎのことに関してのプロフェッショナル。
毎日ねぎの様子を伺い、細かな変化に対応し、常に美味しいねぎ作りを行う。

こと九条ねぎ

農業生産法人
こと京都株式会社

3. 品種のこと



九条ねぎの原種の割合が50%以上の種使用

私たちが使用している種は**「あんじょう」**という品種です。

「あんじょう」とは、京都弁で「上手に、丁寧に」という意味があります。

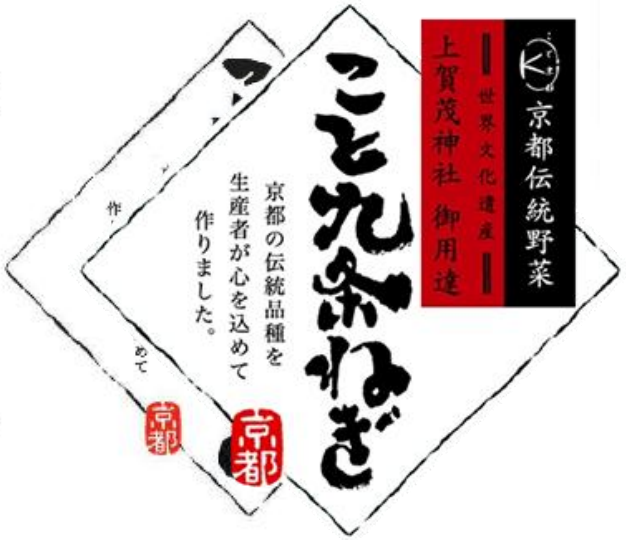
栽培が難しく、手間のかかる品種ではありますが、その分甘みと柔らかさを兼ね備えた美味しい九条ねぎとなる種。この品種に限定し栽培しています。



私たちが生産、お届けしている九条ねぎは

こと九条ねぎ®です

2016年1月 商標登録済



美味しさの本質を求め、味・品質にとことんこだわり、
生産者として自信を持ってお届けしています。


京都伝統野菜
世界文化遺産
上賀茂神社 御用達
京都の伝統品種を
生産者が心を込めて
作りました。
京都
JGAPは、
取り組む農場に与え
られる認証です。

農業生産法人
こと京都株式会社

こと京都の事業戦略

～ 絞り込み戦略 ～



■商品 （九条ねぎ）→（ねぎ）

→ 1番になれば、情報の集中

■地域 （東京・京都以外）

→ 商品の特性に対する、戦略

■販売先 （ラーメン屋・スーパー・百貨店）

→ 業種・業態が、何を望むのか？

こと京都の事業戦略

～ 6次化戦略 ～



農業生産法人
こと京都株式会社

- 加工による商品化

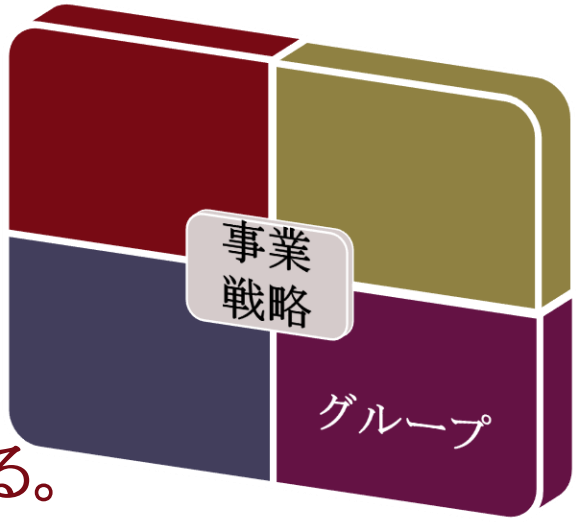
  （保存が出来るもの）

  → 経営の安定化！

- 商品開発力の強化　→ 情報力による、開発
- 販売力の強化　→ 顧客数！
- 自社でのHACCP対応工場
- 売る事と作る事が基本！（加工は、手段）

こと京都の事業戦略

～ グループ化戦略 ～



農業生産法人
こと京都株式会社

■ことねぎ会（九条ねぎ生産者団体）

→ 販売計画から各自の予算決める。

JGAP認証を習得。（事務局：こと京都）

売買契約ではなく、共同体。

資材の一括購入による安価仕入れ。

■国産九条ネギ産地（熊本・高知・香川・徳島・滋賀・静岡・長野・石川・岩手）

加工部　（※ 城南宮工場）

農業生産法人
こと京都株式会社

敷地面積：330㎡
施設面積：200㎡

2002年5月～2015年2月











加工部 （横大路本社工場） 2010年12月竣工

農業生産法人 こと京都株式会社

HACCP対応の、2次加工場

敷地面積：939㎡
施設面積：563㎡

- カット・乾燥・パウダー・チップ・ペーストの出荷
- 衛生管理、品質管理、従業員への教育





加工部 （向島工場）

2015年2月竣工

農業生産法人 こと京都株式会社

収穫した、全てのねぎの1次処理場

敷地面積：2,000㎡
施設面積：1,000㎡

■ ねぎ原体の出荷はこの工場から

加工用は、調整作業後「横大路工場」「藤枝工場」に移動





加工部（藤枝工場）

2020年3月竣工

農業生産法人 こと京都株式会社

1次処理場・2次加工場・農産部隊

敷地面積：2, 120㎡
施設面積：1,589㎡

- 東日本のエリアを担当
- 国産九条葱栽培





京都産九条ねぎ

農業生産法人 こと京都株式会社

九条ねぎの生産及び圃場の管理を行なう部署

- ■ 産地 → 京都市内・美山・亀岡・丹後
- ■ ことねぎ会（契約生産者会）の運営及び管理





国産九条ねぎ

農業生産法人
こと京都株式会社

国産九条ねぎの圃場

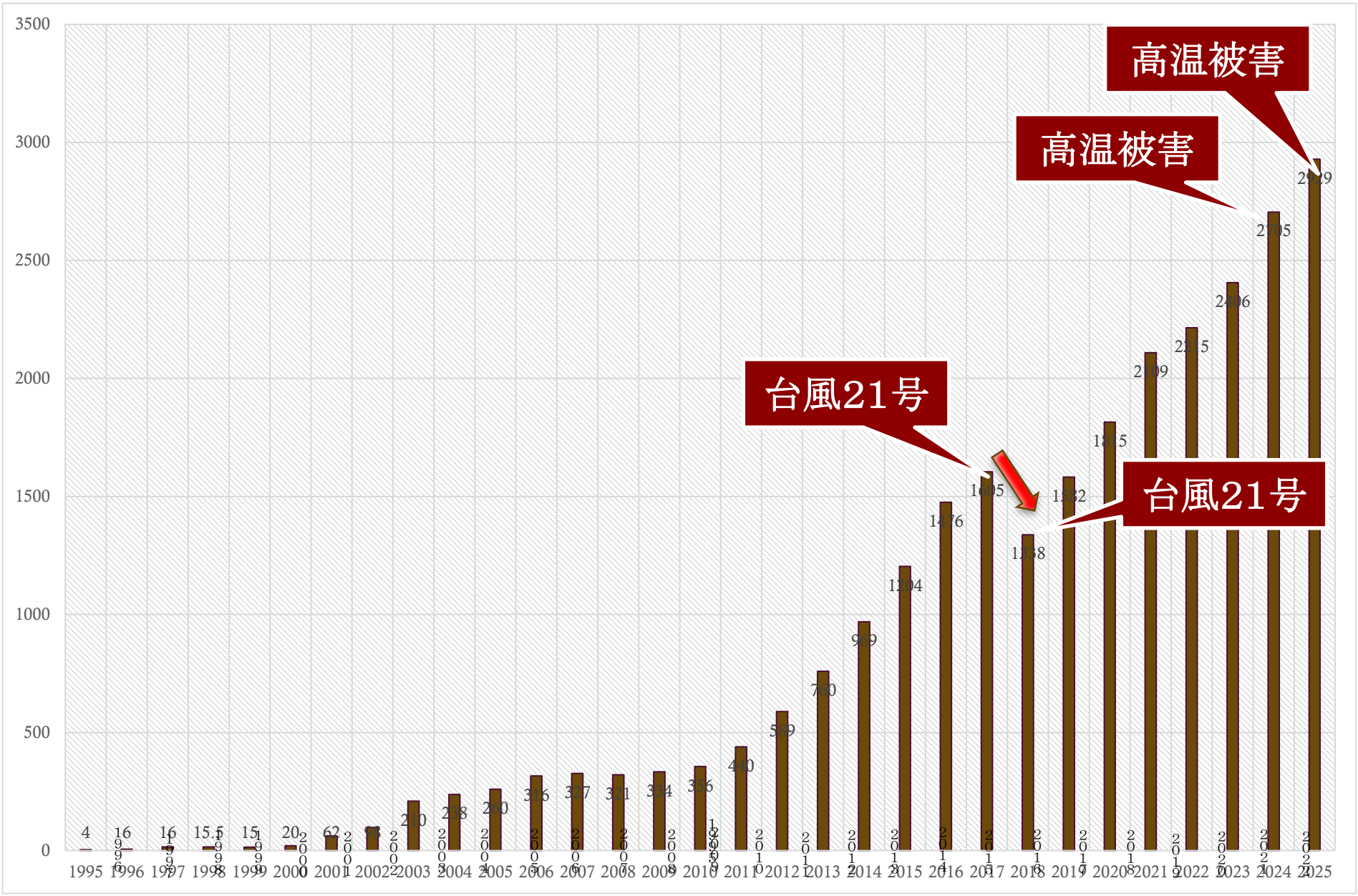
自社農場：北海道10ha・静岡県10ha

契約農場：岩手県・静岡県・滋賀県
奈良県・香川県・高知県・熊本県



◆異常気象

農業生産法人
こと京都株式会社



防災資料

防災指針書

2026年度版

農業生産法人
こと美山株式会社

農業生産法人
こと京都株式会社

こと京野菜株式会社

指針書目次

本指針書は以下の2部から構成されており、「経営指針書」別冊として配布する。

1. 生活を守る 「台風対策」
2. 命を守る 「南海トラフ・東海地震対策」

2026年版策定にあたって

2024年1月1日16時10分頃、正月の雰囲気が各所で感じられる、能登半島をマグニチュード7.6の大地震が襲いました。

阪神・淡路大震災や熊本地震のマグニチュード7.3よりも大きな規模の地震となり、石川県で震度7は観測史上初の大きな揺れです。

私たちは、得意先であるバロー様が展開される地域でこのような大震災が起き、その衝撃とともに、何かできることはないかと、考え行動しました。

その結果、発災からわずか5日後の1月6日七尾市へ、バロー様と協業による災害派遣隊を送り出し、そこから6月8日の穴水町への炊き出しまで、7次にわたる災害派遣、被災地支援を行いました。

のべ37名の隊員を派遣し、1,868食の温かい食事を提供して、被災者の皆さまから大きな感謝と、私たちへの励ましのお言葉を頂戴しました。

この経験は、私たちに震災リアルとはどういうものか、被災すれば何が必要か、支援する側は何が求められるのかなど、多岐にわたる知見を獲得する機会となりました。

南海トラフ地震はいずれ、必ずやってきます。

その被害想定地域に、私たちの工場や仲間の生産者、お取引先がある以上、大地震への備え、対応について今後ますます、その重要性は増していくでしょう。

そして、それはいつくるか分からないということです。実際、史上初の2024年8月南海トラフ臨時情報（注意）が発令されました。

2024年の体験から学ぶことは、そのまま将来に備えることとなります。

寺田寅彦は「災害は忘れた頃にやってくる」と言いましたが、**忘れる前にやってくる**（それくらい災害のスパンが短い）のが２１世紀とも言われています。一人一人が一層の防災の意識を向上し、かつ行動することを願いつつ、本指針書を策定いたします。



（17） 金 沢 2024年（令和6年）1月29日 （月曜日）

金 沢

各地で義援金募る

國新聞社共催）は28日、県立音楽堂邦楽ホールで開かれ、能登半島地震からの復興に祈りを込め、「二人三番叟」、舞楽「萬歳楽」、狂言の大曲「金岡」が披露された。音楽堂邦楽監督を

萬斎さんは冒頭「今はつらい時期だと思うが、冬の長いトンネルを抜け、春が迎えられるよう祈念する」と

祈りが込められた。

狂言屈指の大曲で和泉流のみに伝わる「金岡」では、

まく所作に、能登復興への

雅楽団体の東京楽所によ

加賀藩」で活躍した町役者

を予定している。

狂言の大曲「金岡」を披露する野村萬斎さん（中央）
＝県立音楽堂

京野菜料理に避難者笑顔

避難所でバローなど炊き出し

輪島市南志見地区からの避難者約30人が身を寄せる大桑町の市老人福祉センター万寿苑で28日、スーパーを展開するバローホールデ

ィングス（HD、岐阜県）が炊き出しを行い、京野菜たっぷりのちらしずしやみそ汁を提供した。

子ども食堂の支援などに

取り組むバローHDが市に協力を申し出て、九条ねぎを生産販売する「こと京都」（京都市）と共同で実施した。

避難生活では、野菜が不足がちになるため、九条ねぎや金時にんじんなどを使った昼食を用意した。田中美知子さん（72）＝輪島市里町＝は「たっぷり野菜が入った温かい食事はうれしい」と笑顔を見せ、大谷いく江さん（93）＝同市西山町＝は「こんなにおいしいものを頂いて罰が当たらんかね」と感謝した。

デコポンや豆腐、夕食用に鶏肉のすき焼き弁当も提供された。

京野菜を使った料理を味わう避難者
＝市老人福祉センター万寿苑

世界的建築家・坂さん考案 段ボール

台風対策基本方針

目　的

本指針は、緊急事態（台風被害等の発生）においても、従業員及びその家族の安全を確保しながら自社の事業を継続 することを目的として策定したものである

基本方針

当社は、以下の基本方針に基づき、緊急時における事業継続に向けた対応を行う

① 従業員の安全を確保する
② 自社の経営を維持する
③ 顧客からの信用を守る
④ 供給責任を果たし、従業員の雇用を守る
⑤ 関係者の安全を確保する



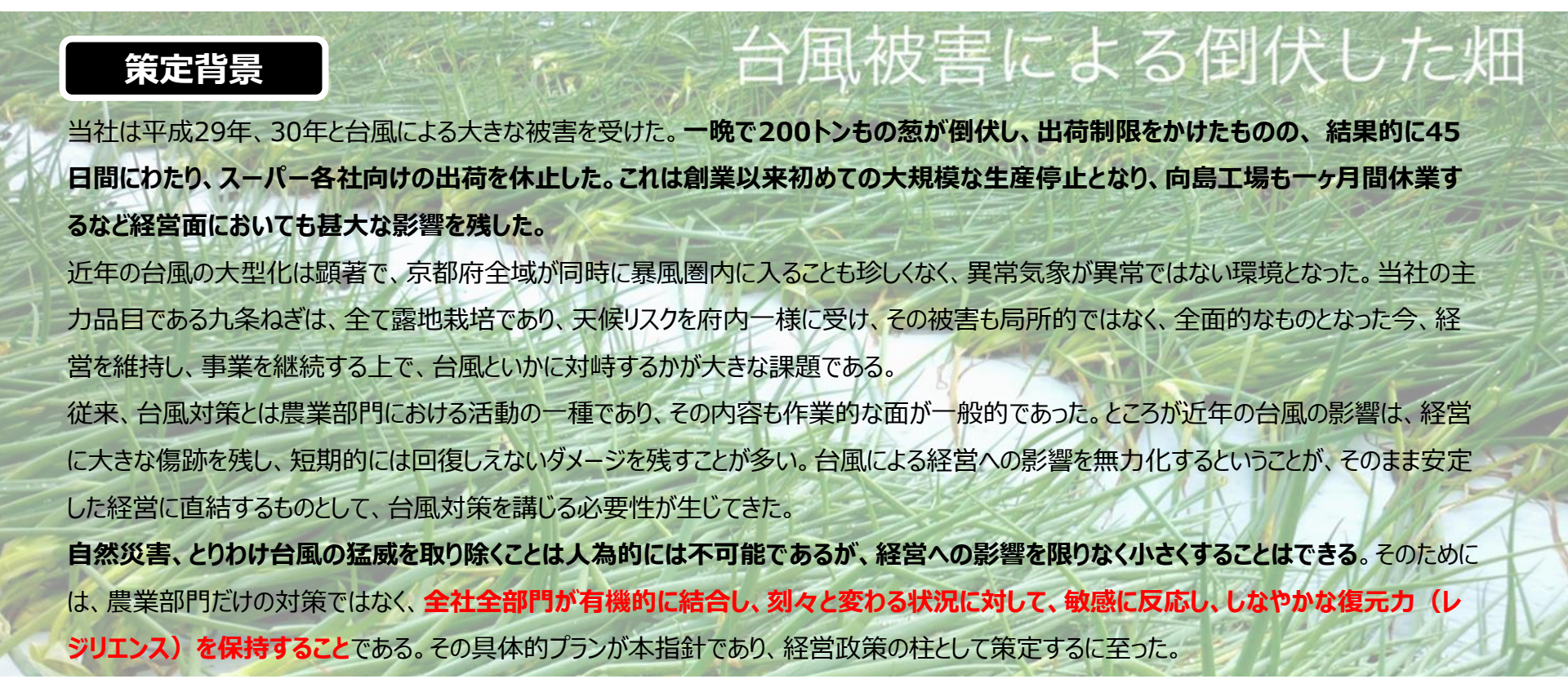
重要商品

緊急時においても、自社で優先的に継続もしくは復旧させる商品・サービス（以下、重要商品という）は、以下のとおりである
九条ねぎの生鮮品各種、または、在圃している原料となる葱を、重要商品とする

指針の社内的位置づけ

本指針は、台風対策（全社）、地震対策（全社）の2部構成としている。経営指針書の別冊として発行し、その効力は次年度版が示されるまでの間は有効とする。経営対策の一環として各部門長に対して示し、その実行は各部門長の責任においてなされるものとする。

策定背景



当社は平成29年、30年と台風による大きな被害を受けた。**一晩で200トンもの葱が倒伏し、出荷制限をかけたものの、結果的に45日間にわたり、スーパー各社向けの出荷を休止した。これは創業以来初めての大規模な生産停止となり、向島工場も一ヶ月間休業するなど経営面においても甚大な影響を残した。**

近年の台風の大型化は顕著で、京都府全域が同時に暴風圏内に入ることも珍しくなく、異常気象が異常ではない環境となった。当社の主力品目である九条ねぎは、全て露地栽培であり、天候リスクを府内一様に受け、その被害も局所的ではなく、全面的なものとなった今、経営を維持し、事業を継続する上で、台風といかに対峙するかが大きな課題である。

従来、台風対策とは農業部門における活動の一種であり、その内容も作業的な面が一般的であった。ところが近年の台風の影響は、経営に大きな傷跡を残し、短期的には回復しえないダメージを残すことが多い。台風による経営への影響を無力化するということが、そのまま安定した経営に直結するものとして、台風対策を講じる必要性が生じてきた。

自然災害、とりわけ台風の猛威を取り除くことは人為的には不可能であるが、経営への影響を限りなく小さくすることはできる。そのためには、農業部門だけの対策ではなく、**全社全部門が有機的に結合し、刻々と変わる状況に対して、敏感に反応し、しなやかな復元力（レジリエンス）を保持すること**である。その具体的プランが本指針であり、経営政策の柱として策定するに至った。

台風対策の基本的考え方

原則論として、以下の対策をもって台風の経営への影響を無力化する

①台風前に、全ての工場の保冷庫許容量すべてを活用し、直近使用分の原料となる葱を在庫する

②特に台風前段階で、全グループのマンパワーを農産課と向島工場へ集結する

③被害発生後、緊急分を除いて、最小限の収穫に制限し、ネギの保全・伸長を優先する

④手選別ラインにて同時殺菌を行い、損傷部分からの劣化を抑制し、歩留まり優先で調整する

緊急時の体制

台風発生により、緊急事態となった際の統括責任者、及び代理責任者、対策班長は以下の通りとする

統括責任者	代表取締役
台風対策本部長	代表取締役
台風対策副本部長	常務取締役
代理責任者	執行役員
台風対策班長	農産部長

本指針における緊急時の想定被害状況

★台風（最大瞬間風速50m/s）で想定される影響

当社への影響	【ライフライン】 ・停電が発生し、電気が使えない ・地下水が汚濁して使えない ・停電により井戸水が組み上げられない	【情報通信】 ・固定電話・インターネットがつながらない ・メールの送受信ができない ・携帯電話も安定してつながらない
	【道路】 ・冠水や倒木の影響で通行規制 ・高速道路が通行止めになる	【鉄道】 ・強風と大雨で運行休止（出社不可） ・台風通過後から順次再開する
	【人】 ・従業員が通勤できない ・通勤途中に強風で負傷する ・帰宅困難者の発生	【情報】 ・すべてのシステムが使えなくなる ・サーバーが使用できず、受注出荷業務に支障が出る
	【物】 ・全ての葱が完全に倒伏する ・圃場が冠水する ・ビニールハウスが破損する ・工場まわりのコンテナ等が飛散する	【金】 ・出荷制限等の実施で売り上げが落ちる ・破損個所等の修繕費用が発生 ・原料仕入れが増え、支払いが増加

各フェーズごとの対策

時系列において、被害発生**前と後**、フェーズを**初動→応急→復旧**、各フェーズごとの課題（テーマ）を、**減災→ダメージコントロール（被害制御）→回復**、と示している。災害のダメージは時間軸の経過とともに大きくなるのが通常であり、その制御を初動段階から確実に行うことで、最終的な損失は限定的なものとすることができる。
また、台風対策班・本部の設置と縮小・解散を明示していることから、組織横断的に情報を共有・活用し、即時実行できるタスクフォースとして本指針運用の、中心的役割を担うものとしている。
詳細は「防災指針2025（台風対策）時系列・部門別対策表」を参照いただきたい。

防災指針の運用

指針の重要性や進捗状況等を社内に周知するため、定期的に以下の通り見直しと教育を実施する

1月	経営指針発表と合わせて、当年度指針の要点等を説明する
6月	台風対策の準備状況の確認および修正計画の実施
8月	台風対策強化期間（8月～10月）の周知
12月	当年度指針の結果検証と見直し案の検討

台風対策適用範囲

本対策は、台風以外の一定程度予見できる豪雨や暴風被害にも適用する

防災指針2025（台風対策）時系列・部門別対策表

各フェーズごとの対策

時系列	被害発生前				被害発生後						
フェーズ	台風発生時	第1段階：初動（1週間～10日）		台風通過時	第2段階：応急（2週間）			台風通過2週間後	第3段階：復旧（1～2カ月）		
テーマ		減　災			ダメージコントロール				回復		
部署名		タスク	誰が	いつ	タスク	誰が	いつ		タスク	誰が	いつ
経　営	台風対策班設置	台風進路等情報収集	執行役員	常時	台風対策本部会議の招集 gamba!	執行役員	通過後すぐ	台風対策班へ縮小	台風対策本部の縮小	執行役員	通過後2週目
		台風対策発動の連絡 Chatwork gamba!	執行役員	気象庁発表	被害状況の把握→号外広報発出 facebook	企画管理課	即時		台風対策検証会議の開催 gamba!	執行役員	終結後
		従業員保護対策の検討・指示連絡 Chatwork gamba!	執行役員	対策発動	従業員の安否確認・施設破損状況の確認	執行役員	当日中		金融支援の検討・折衝	社長・常務	適宜
					関係機関への被害状況報告（金融等）	社長・常務	翌日中				
農産課 京都・静岡		台風対策班会議の招集 gamba!	農産部長	対策発動	通過後圃場状況調査と分析	農産部長	当日中		台風対策班の解散判断	農産部長	適宜
		倒伏防止ロープ等の設置	管理班・収穫班	前日	葱トリアージの実施（使用可否選別）	農産部長	当日中		精密な生育調査と適切な収穫時期の判断	リーダー	適宜
		バリカン刈込	管理班	適宜	救出圃場の優先収穫	収穫班	通過後すぐ		追肥・葉面散布等の回復措置	管理班	適宜
		緊急対象圃場範囲の設定	農産課長	適宜	酸素供給材の投与	管理班	適宜		必要最小限の収穫とその制御	収穫班	適宜
		優先業務の強制指示（社員農家・組合）	農産部長	適宜	倒伏防止ロープ等の撤去	収穫班・管理班	収穫時				
		前倒し収穫の指示（ことねぎ会調整）	農産課長	台風5日前	殺菌剤等葉面散布	管理班	適宜				
向島工場 丹後工場 （農産部管轄）		冷蔵スペース確保（保冷トラック手配）	工場長	対策発動	全ライン手選別体制へ切り替え	工場長	適宜		在庫制限・調整	工場長	適宜
		在庫ため込み（ストック型運用）	工場長	台風前日	在庫制限・調整（スルー型運用へ切り替え）	工場長	適宜		水槽式原体殺菌の優先活用	工場長	適宜
		各工場へ前倒し出荷	工場長	台風前日	水槽式原体殺菌の全量実施	工場長	適宜				
		台風時出勤者の安全確保・人員確保	工場長	台風前日							
横大路工場 藤枝工場 （加工部管轄）	台風情報に警戒	冷蔵スペース確保	工場長	対策発動	原料劣化防止・ロス発生させない管理	工場長	常時	事後情報に注意			
		外冷蔵庫の整理（白ねぎ移動）（亀岡）	工場長	対策発動	仕掛りの制限・当日カット当日出荷体制	工場長	常時				
		原料荷受け（満タン）	工場長	台風前日	農産課・向島工場・丹後工場等へ要員送り出し	工場長	適宜				
		台風時出勤者の安全確保・人員確保	工場長	台風前日	白ねぎ在庫管理（移動先、発注の調整）	工場長	常時				
		農産課・向島工場へ要員送り出し	工場長	適宜	（現状、白ネギは土曜日にまとめて1t入荷するため）	工場長	常時				
亀岡工場		冷蔵スペース確保	工場長	対策発動	原料劣化防止・ロス発生させない管理	工場長	荷受け後より				
		原料荷受け（満タン）	工場長	台風3日前	台風前後の需給調整量の荷受け（緩衝部分）	工場長	台風前後				
		冷凍庫スペース確保（ランテック大阪へ排出）	工場長	対策発動	原料在庫解消まで全力生産	工場長	荷受け後より				
		農産課・向島工場へ要員送り出し	工場長	対策発動							
営業部 総務人事部		台風通過後～7日間の出荷予測数量の算出	営業課長	台風発生時	出荷制限対象の検討・設定	農産部長	適宜		出荷制限・休止の早期実施（解除時期設定）	共同	即時
		国産原料荷受け制限・制御開始	営業部長	対策発動	出荷制限対象への報連相・案内通知	農産課	即時				
		対策班立ち上げ～終結までの記録・広報 facebook	企画管理課	対策発動	国産産地被害状況の把握と入荷調整 Chatwork	農産部長	即時				
		事後研究題材用記録（終結まで）	企画管理課	対策発動							

■対象者・役割分担

台風対策班	
班長	農産部長
台風情報	農産課長
圃場対策	農産課リーダー
工場情報	向島工場長

＊対策班の名称は「台風＊＊号対策班」と称する

台風対策本部	
本部長	社長
副本部長	常務
気象情報	執行役員
生産情報	農産部長
工場情報	加工部長
出荷情報	営業部長
産地情報	営業部長

＊対策本部の名称は「台風＊＊号対策本部」と称する

■台風対応レベル表

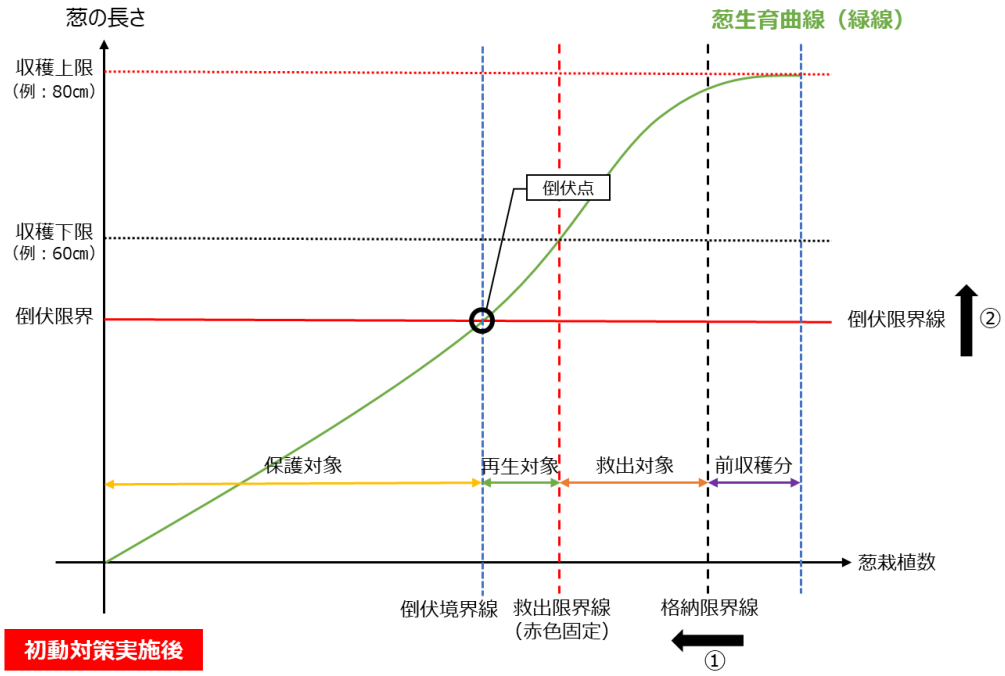
レベル1	注意	台風発生時の注意情報発信 gamba!
レベル2	警戒	台風対策班立ち上げ LINE gamba!
レベル3	警報	台風対策本部へ格上げ Chatwork gamba!
レベル4	緊急事態	総動員にて台風対処 Chatwork gamba!
レベル5	非常事態	各自の安全確保・避難指示 LINE Chatwork gamba!

葱トリアージ区分	
救出（赤）	日を追うごとに劣化するため、優先的に収穫を実施する対象
保護（黄）	すぐに収穫できる長さではないが、台風で傷んでおり、殺菌剤等での保護が必要な対象
再生（緑）	収穫の見込みが立たない、もしくは膨大な手間がかかり、それよりも救出、保護地域を優先するため、再生を選択する対象

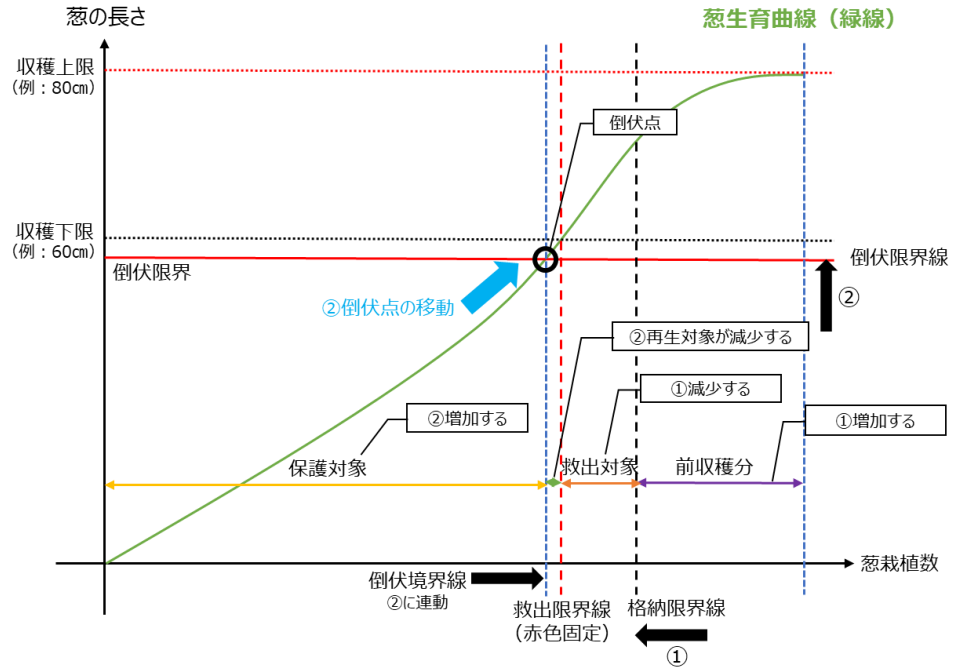
（注）連絡に使用する情報ツールをタスクに明記しています

LINE　gamba!　Chatwork　facebook

初動対策実施前



初動対策実施後



初動段階での２大戦略

① 格納限界線を**下げる**ための対策の行動
② 倒伏限界線を**上げる**ための対策の行動

限界線名	限界線を決定づける因子・パラメーター
倒伏限界線	倒伏防止策（ロープ・ネット）の強度 × 葱の強度 × 風速 × 風向き × 降雨量
格納限界線	冷蔵庫広さ × 冷蔵庫設置数 × コンテナ容量 × 積み段数 × 収穫投入要員数 × 輸送運搬可能量
救出限界線	葱生育曲線 × 収穫下限値

増減結果	期待効果
前収穫分の**増加**	台風の影響を全く受けない品質と収穫量の確保（一番理想とする台風回避策）
救出対象の**減少**	悪条件下での作業軽減、時間経過と共に生じる救出段階でのロス削減
再生対象の**減少**	一時的な収穫空白時期の短縮、出荷制限の抑制
保護対象の**増加**	台風ダメージからの早い回復、出荷制限期間の短縮



◆高温対策

岩手県　八幡平市　15ha　　定植2021年6月

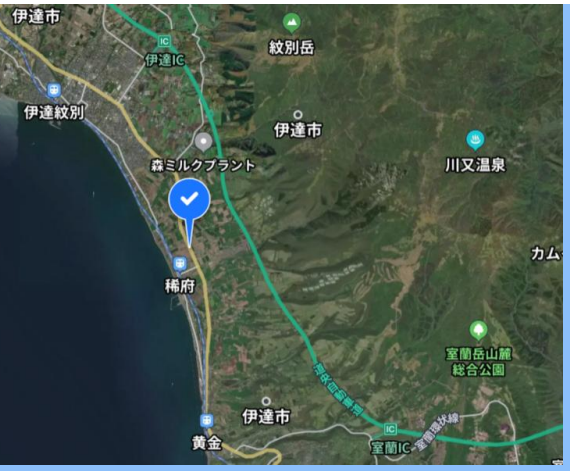






◆高温対策
北海道事業　伊達市　10ha

定植2026年6月



九条葱事業（100億目標）

農業生産法人 こと京都株式会社

全国のねぎの消費量：48万t（国産44万t・輸入（中国）4万t）

全国の青ねぎの消費量：12万t（そのうち京都産九条ねぎ0.8万t）

↓

2万t（2.5倍）

こと京都0.16万t（京都産シェアー20％）

↓

目標　30％（1.5倍）

今年売り上げ目標：25.2億（昨年：23.5億）

値上げ：1.1倍～1.2倍

25.2億×1.5倍×2.5倍×1.1倍～1.2倍＝103.95億～113.億